

国際交流 Newsletter

編集・発行：白石市国際交流協会（白石市役所まちづくり推進課内） TEL 0224-22-1327 FAX 0224-22-1451



STAY ALERT
気をゆるめずに

▶ **STOP THE SPREAD** ▶
感染拡大を止めよう

SAVE♥LIVES
多くの命を救おう

◆ALT Leaver's Message◆

今夏で、リチャード先生とカレン先生が、ALT(外国語指導助手)としての任期満了を迎え帰国します。今月・来月合併号は白石市のみなさんへ、ふたりから最後のメッセージをお届けします。

みなさん、おひさしぶりです！大変な厳しい時代ですがみなさん頑張って過ごしていると思います。白石に来てもう5年がたったなんてうそみたいです。信じられません。時はあっという間に過ぎるのですね。けれども、すべての物語には終わりがあり、私の白石物語は今夏、終わりをむかえます。初めて白石に来たときのことを今でも鮮明に覚えています。故郷のシドニーの大学を卒業したばかりの23歳で、特に外国で英語を教える経験もなく、白石に到着したとき何が待ち受けているかわかりませ

白石のお店で過ごした時間も大好きな思い出でたくさんあります。白石に来て初めて行ったお店でそこには何度も行きました。何度も行った理由はお店のオーナー家族が自分の家族のようでいつも美味しい料理を出してくれるからです。お店では誕生日会や歓送迎会をしました。大切な思い出がいっぱいで、帰国する前にあいさつに行こうと思っています。

＜次頁に続く＞



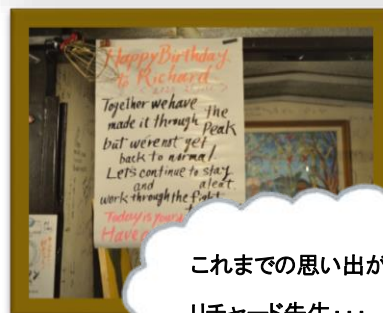
▲リチャード先生

んでした。しかし、自分に対する白石の人たちの親切なおもてなしに本当に驚きました。みなさんびつくりするくらい心がやさしく寛容でした。この5年間、たくさんの忘れられない思い出ができ、素晴らしい人たちに会いました。地域社会のひとりとして生活できて運が味方についてくれたと思います。白石は間違いなく自分の第二の故郷です。そして、オーストラリアに帰国したらたくさん懐かしく思うでしょう。



白石での最高の思い出はいくつかあります。白石には隠れた珠玉があります。たとえば、うーめん、白石城、鬼小十郎まつりなどです。2018年の鬼小十郎まつりで、幸運にも地元

の「子ども太鼓の会」のメンバーの一人として参加しました。一所懸命練習しました。当日はとても緊張しましたがうまくできたかなと思います。太鼓を教えてくれた先生や太鼓の会のメンバーのみなさん、そしてメンバーでもあった小中学生のみなさんに感謝します。



これまでの思い出がたくさんだね！
リチャード先生・・・、きっと、
写真を選ぶの大変だったよね？





懐かしく思うものがたくさんあります。それは、食べ物、景色、そして一番大切なものは、そうです、人々です。ALT になることはたいへん楽しくやりがいのあるものです。それは一緒に働く先生や生徒のおかげです。たくさんの先生に助けられました。最初のころは、たくさん失敗したと思います。先生のみなさんには感謝しかありません。学校で過ごした中では授業が終わったときのコーヒータムでのおしゃべりが大好きでした。忙しい中もこういうちょっとした時間が貴重で、たとえ2・3分でも私には嬉しく感じる時間でした。



最後に、生徒に会えなくなるので寂しく感じると思います。ALT として最高だったと思う中には、生徒との交流があります。子どもたちはとても元気で私はいつも子どもたちのおしゃべりが楽しかったです。みんながいたからとても楽しく教えることができました。ほんとうに寂しくなります。卒業生を見送ることができなくとも悲しいですが、私がいなくてもみんなは大丈夫ですから、がんばってください！みんなの将来が楽しみです。



みなさん、本当に素晴らしい 5 年間にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の大流行が落ち着き自由に旅行ができるようになったら白石に訪問しに来ます。約束します。白石という元気いっぱいの町に住むことができました。白石の思い出をずっと大切にします。いったんお別れですが、また会えることを願っています。



～リチャード～



●リチャード・チョー【オーストラリア・シドニー出身】

第 30 期生 JET-ALT (JET プログラム参加者の ALT) として 2016 年 7 月来日。市内の小中学校、幼稚園や保育園で英語を指導。また、「太鼓の会」「PTA コーラス」「餅つき大会」「綱引き大会」「ALT の英会話講座」そして、白石市国際交流協会主催の「国際カフェ」等たくさんの地域の方たちと交流。白石では日本酒にはまり銘柄を覚える。温泉も満喫。とてもやさしく親切。ジョークが好きで周囲を笑わせる。5 年間の数えきれないたくさんの思い出を心の中に詰め込み帰国します。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

★JET プログラム： 地方公共団体等が外国語教育の充実及び、地域レベルでの国際交流の推進を図ることを目的として、外国青年を招致する事業。



▲カレン先生

日本に来る前の2年間、私は日本語と日本文化を学びましたが、実際にここ日本の国に来たことはありませんでした。そんなことで、成田空港に到着し新幹線に乗って宮城県に向かっての私のワクワク感と緊張感を想像してみてください。馬鹿げて聞こえるかもしれませんが、新幹線に乗って窓から見入る景色が、都市が田んぼや森林、そして山の中に

消えていくのを見て信じられなくて、それは今まで見たことのない世界でした。白石についてよく知らなかったの、何に期待していいかわかりませんでした。でも、自分が望んでいたことがわかりました。それは小さな都会、つまり田舎と現代な日本の両方を楽しめるところに居たかったということです。これ以上の完璧な組み合わせはないと思います。

~~~~~

白石は町の広さから言えば自分が望んでいた町の大きさでしたが、白石を自分の家のように感じさせてくれた人たちに感謝したいです。まず、同じALTのフローレンス先生です。素晴らしい友人。彼女の楽しい家族に会うことができました。

本当に尊敬できる友人で彼女の幸せを願っています。彼女ほど親切で愛する人や大切な人のために尽くす人に会ったことはありません。いつも彼女の友人でありたいと思います。国際交流員の方にも感謝します。助けが必要な時に本当に私を救ってくれました。とっても楽しい人です。決して忘れません。そして、私たちJET-ALTの担当をしてくださった市教育委員会のスタッフに感謝を述べたいです。白石市に住むためのあらゆることに尽力してくれました。彼女がいなければ白石市での新生活はできなかったと思いますし、住み易いように助けてくれました。



~~~~~

続いては、市民の方たちにもお礼を述べたいと思います。みなさんのおかげで白石の滞在が驚くほどのものになりました。中でも私がいつも利用していた美容室の方々にありがとうございます。私が初めて美容室を訪れたときは本当にびっくりしたと思います。外国人で日本語もあまり話せませんでしたが、いつものんびりと優しくしてくれました。誕生日にはお祝いをしてくれたりと素晴らしい接客でした。だから、私は他の美容室には決して行きたいと思わなかったです。来日してから唯一信頼できる美容院です。



言うまでもありませんが、私が担当した学校の先生や生徒のみなさんにも感謝の気持ちを述べたいです。いつも歓迎してくれ親切に接してくれました。これからはみなさんと過ごした思い出を大切にしていきたいと思っています。私の心の中にいつもみなさんがいます。



~~~~~

ここで生徒のみんなにメッセージを残したいと思います。私はみんなとすごい経験をしてきました。みんな一人一人それぞれを本当にほめたいと思います。小学校から中学校へ成長した生徒達を何人か見てきました。成長したみんなには「頑張ったね！」「やったね！」と言ってあげたいです。いつかみんなは成長して素晴らしい人になります。そして、成長していく中でたくさんの試練があり困難に直面するでしょう。みんなに知ってほしいことがあります。それは、成功という言葉にとらわれないでください。夢を追いかけて夢中になれることをしてください。みんなに対して唯一の望みで願いは、できるだけ幸せな人生を送ってほしいということです。私のことを好きではない生徒もいるかと思いますが構いません。大丈夫です。でも、私はみんなのこと一人一人大好きだということを知ってほしいです。ときどき生徒のみんなが自分の子どもになったような気がするときがあります。だからサヨナラを言うなんてできません。成長していく中で、「自分はだめだ、うまくいかない。」と思うことがあるかもしれません。そんな時はカレン先生を思い出してください。いつもみんなのことを思って信じています。自分を追いつめないこと。夢をあきらめないでください。

<次頁に続く>



これを読んでいる生徒や外国語を学習しているみなさんに最後のアドバイスをしたいと思います。

言語を学ぶ目的は、上手になることではありません。それは、思いを伝えることができることです。そのため、ときどき単語を忘れてたり発音するのが難しいときがありますが問題ありません。みなさんの日本語の場合もそうですよね。日本語すべての単語や漢字を知っているわけではありませんよね？だから、自分に厳しくしないでください。人生は新しいことを学ぶチャンスに満ちた長い旅路です。言語学習は大切です。人が互いにつながり関わり合えるからです。日本を飛び出せば世界はずっと広く、新しい言語を学ぶことでより直に世界とつながる機会が得られます。英語学習をやめないでほしい。間違ふことを恐れずに間違ふても勇気を出して声を出して話してください。話さないと上達しません。頑張ってください！



最後に、この美しい町、そして 2 年間私が故郷と呼んできた素晴らしい宮城県に最後のお別れを言いたいと思います。ここでたくさんの素晴らしい思い出ができたので、さよならを言うのは苦しいです。白石に来て体験できたことが運命のように感じる場合があります。白石にいる間、初めて雪を見て、スキーをしてお祭りを観たことなど、たくさんの初めてを体験をしました。いつの日か必ず戻ってきます。約束します。白石で過ごした後は、私にはわかっています。宮城、特に白石が私の心の中で永遠に特別な場所であるということ。みなさん、思い出をありがとうございました。また会う日まで、お元気でいてくださいね。

～カレン・ヴィーヤ～



Thank♥you, Richard and Karen!  
All the best!!



●カレン・ヴィーヤ【アメリカ合衆国フロリダ州出身】

第 33 期生 JET-ALT (JET プログラム参加者の ALT) として 2019 年 8 月来日。市内の小中学校で英語を指導。明るく人懐こい性格で先生や生徒の人気者。手作りケーキや料理で人をもてなすのが大好き。初めての一人暮らし、台風 19 号で住んでいたアパートが床上浸水を経験。そしてパンデミック。大変でしんどい 2 年間を乗り越える。「ALT の英会話講座」や白石市国際交流協会主催の「国際カフェ」にも参加。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

★JET プログラム： 地方公共団体等が外国語教育の充実及び地域レベルでの国際交流の推進を図ることを目的とし外国青年を招致する事業。